

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【2】施工の見直し 施策11】

建設汚泥の再生利用によるコスト改善

工事名：鳴瀬川大谷地地盤対策工事

概要：【従来】建設副産物として処分 ⇒ 【今回】土質改良後盛土材として利用

効果

- ・建設汚泥を土質改良（新技術の採用）し盛土材として再利用
- ・工事費を286.6百万円から253.6百万円に改善
（改善額 33百万円、改善率約11.5%）

従来



削減

盛土材として再利用

建設副産物として処分

汚泥の発生



土質改良



盛土

